

ポイントカードによる 地域活性ビジネス

1 事業目的と背景

拡大するポイントカード市場と地域活性ビジネス

現在、多くの企業で販売促進のツールとしてポイントカードが再び脚光を浴びています。以前から広く利用されていたポイントカードがなぜ再び注目されるのか?流行しているポイントカードの特長として複数企業での共通ポイントがあげられる。

複数の企業、店舗で共通のポイントを発行している

- ●ユーザーメリット
 - 財布にたくさん入っていたポイントカードが一枚にまとまる。
 - 共通ポイントの為、今まで少しづつ貯まっていたポイントをまとめられる。
 - ・貯まったポイントの交換先が多い為、ポイントの利用価値が高い。
- ●企業、店舗メリット
 - ・割引ではなくポイントを付与することで次回来店を喚起できる。
 - ・共通ポイントの為、他業種の店舗からポイントを通じて新規客が獲得できる。

上記のポイントカードを狭域の商圏で地域共通ポイントカードとして導入することで、商圏内での消費を促し、地域活性のツールとして導入して参ります。当社では、まずはじめに副都心線開通により乗降客の駅通過が懸念される『池袋』よりサービスを開始し全国の主要商圏に展開して参ります。

『エクポ』サービスイメージ

「数企業共有ポイントカードとしては驚異の平均5%ポイント還元!!

②お店を深す

の哲中で無料配布





オフィス訪問、各所ラック設置

街頭サンプリング、郵送・・・



















エクポブック、WEBサイト、携帯サイト オペレーターで加盟店を簡単検索

エクポ加盟店でエクポを 提示すると…。



④曼等サービス、地域共有ポイントを要得



④昼待サービス、地域共有ポイントを獲得

『待サービス+地域共画ポイントブレゼント 約100店舗(平均10%0FF、5%還元)

持サービスブレゼント 約300店舗(平均10%0FF)

3 『エクポカード』の特長

①一商圏で約400店舗が加盟

従来の共有ポイントカードと異なり、一つの商圏のみで約400の店舗が加盟している為、ユーザーに とって非常に使いやすい(ポイントの貯まりやすい)ポイントカードとなっています。

②登録、入会金、年会費等一切不要

登録、入会金、年会費は不要な為、ユーザーが手に取った瞬間からすぐに利用することが可能となっており、年齢等を問わず多くのユーザーにとって使いやすいカードとなっています。

③共有ポイントカードとしては驚異の平均5%ポイント還元

幅広い業種の加盟店で平均5%の高還元率のポイントが付与される為ポイントが非常に貯まりやすい。

④加盟店の情報は4媒体でユーザーにご提供

年齢等に関わらず地域で生活する幅広いユーザーにご利用いただく為加盟店の情報はリストブック、WEBサイト、携帯サイト、オペレーターの4媒体でユーザーにご提供いたします。

⑤業界初の成果報酬型広告費を採用

加盟店からの広告費は成果報酬型、リスクの無い広告戦略をご提案いたします。

4 エクポカードの今後の展開

①池袋におけるサービスの確立(~2009年3月予定)

エクポカードでは新規客の獲得、新規客のリピーター化による売上アップは もとより、液晶モニターを用いた映像広告(デジタルサイネージ)事業をはじめ 様々なツールをご用意し店舗様や企業様に対して多方面からの収益をご提供し 地域活性化ビジネスモデルの確立を目指します。

②全国の地方都市への展開(2009年4月~予定)

池袋で確立する地域活性化ビジネスモデルを他の地方都市に展開し様々な地域の活性化を目指して参ります。